

Gruppo Mandolinata' MIDORI
IL 26° CONCERTO REGOLARE

グルッポ・マンドリナータ・ミドリ 第26回定期演奏会

2012 6/9 (土) 18:30 開演 (18:00 開場)

広島県民文化センター

広島市中区大手町1丁目5-3

チケット：前売り 800円 / 当日 900円

Mandolin
Concert

グルッポ・マンドリナータ・ミドリは
広島女学院中学・高等学校マンドリンクラブの
卒業生有志により結成されたマンドリン合奏団です



M.D. ファリャ：火祭りの踊り

M. プルッフ：マンドロンチェロとオーケストラの為の“ケルト旋律によるアダージョ”

O. レスピーギ：リュートの為の古風な舞曲とアリア第3組曲

二橋潤一：カヴァティーナとロンドカプリチオーソ

G. ヴェルディ / 中野二郎 編曲：椿姫幻想曲

【マンドロンチェロ独奏】 R. シューマン：アダージョとアレグロ op.70

【ギタートリオ】 D. ミヨー：スカラムーシュ



客演指揮 松元宏康

Hiroyasu Matsumoto



東京都生まれ。洗足学園音楽大学卒業。同大学附属指揮研究所マスターコース修了。2003年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮研究員に就任。2006年には副指揮者に就任しプロ指揮者としてのキャリアをスタートさせた。2009年沖縄で新設されたプロ・オーケストラ、琉球フィルハーモニー管弦楽団の初代指揮者に就任。沖縄におけるクラシック音楽の発展に力を注いでいる。2010年韓国政府主催による Korea International Wind Band Festival に指揮者として招聘され海外デビューを果たした。吹奏楽にも造詣が深く、東京吹奏楽団や東京佼成ウインドオーケストラの定期演奏会、演奏旅行、レコーディングに出演し好評を得た。また、今までにリリースしたCDやDVDはいずれもレコード芸術などの評論誌から特選盤として紹介されるなど高い評価を得ている。また、最近の活動はメディアにも取り上げられ、「基礎のしっかりした音楽作りが底流にあり、松元の構成観の確かさと、雄弁な棒のテクニックが説得力に直結している」(レコード芸術)「見事な造形で豊かな音楽観によって作品を入念に仕上げているように思う。テンポの変化の妙味に特筆すべき物が感じられ、期待したい指揮者」(music pen club Concert Review)と評される。これまでに仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、東京吹奏楽団、シエナ・ウインド・オーケストラなどへ定期的に客演指揮しており、近年はプロ・オーケストラへの出演が年間50公演以上を数える今注目される若手指揮者の一人である。現在、琉球フィルハーモニー管弦楽団指揮者、洗足学園音楽大学講師、ブリッツ・プラス指揮者。

チケット取扱：ヤマハ広島店 / クラシックギターギャラリー エルコンドル / 広島県民文化センター

お問い合わせ：グルッポ・マンドリナータ・ミドリ (小久保) 082-521-2736 <http://gruppomandolin.michikusa.jp/>